

第1号議案 平成22年度事業報告書

事業の成果

1 がん患者サポート事業

「あい愛サロン」や「がん家族のつどい」を定期的を開催することにより、がん患者や家族の精神的サポートができたのではないかと考える。

また、患者支援として抗がん剤治療中の患者に贈るタオル帽子を会員の手作りによって作成し、がん診療連携拠点病院に寄附したことにより目に見える支援が出来た。

2 がん診療向上事業

平成22年度は、設立年度であり、先ず県民への周知が重要と考え、積極的なメディアの協力を頼み、がんサポート講演会やタウンミーティングなどに県民の参加を促した。

講演会やタウンミーティングへの県民の参加は和歌山のがん医療の問題点を知ることにもなり、ひいては和歌山県におけるがん医療の向上に繋がるものと考えられる。

また、患者会ネットワーク事業としては和歌山県がん患者支援協議会を作るに至り、これまでなかった患者同士の横の繋がりを持つ第一歩を踏み出すことができた。

3 がん検診推進事業

県民公開講座や人権フェスティバル等に参加したことは、がん検診推進事業としても少なからず効果があったと考えられる。

事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

| 定款の事業名 | 事業内容 | 実施日時 | 実施場所 | 従事者の人数 | 受益対象者の範囲及び人数 | 支出額(千円) |
|------------|----------------|--------|------|--------|---------------|---------|
| がん患者サポート事業 | がん患者サロン | 毎月1回 | 和歌山市 | 5人 | 和歌山県民 20人 | 0 |
| | がん家族サロン | 毎月2回 | 和歌山市 | 3人 | 和歌山県民 5人 | 0 |
| | タオル帽子寄付 | H22.12 | 和歌山県 | 30人 | 和歌山県民 200人 | 18 |
| | 相談会 | H22.12 | 和歌山市 | 3人 | 和歌山県民 5人 | 0 |
| | 講演会 | H22.08 | 和歌山市 | 30人 | 和歌山県民 150人 | 53 |
| | 電話相談 | 随時 | 和歌山市 | 3人 | 和歌山県民 5人 | 0 |
| | 勉強会(障害年金と介護保険) | H23.02 | 和歌山市 | 3人 | 和歌山県民 20人 | 0 |
| がん診療向上事業 | 講演会 | H22.08 | 和歌山市 | 30人 | 和歌山県民 150人 | 165 |
| | タウンミーティング | H22.11 | 和歌山市 | 5人 | 和歌山県民 30人 | 40 |
| | | H23.02 | 和歌山市 | 5人 | 和歌山県民 40人 | 0 |
| | 在宅診療連絡会議 | 毎月1回 | 和歌山県 | 3人 | 和歌山県民 30人 | 0 |
| | 和歌山県がん患者支援協議会 | H23.01 | 和歌山市 | 5人 | 和歌山県民 30人 | 0 |
| | 勉強会(がん条例等) | H23.03 | 和歌山市 | 5人 | 和歌山県民 30人 | 0 |
| | | H22.12 | 和歌山市 | 5人 | 和歌山県民 10人 | 0 |
| がん検診推進事業 | 県民公開講座ブース出展 | H22.10 | 和歌山市 | 5人 | 和歌山県民 150人 | 0 |
| | 人権フェスタブース出展 | H22.11 | 和歌山市 | 5人 | 和歌山県民 500人 | 0 |